

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年4月9日
【四半期会計期間】	第32期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）
【会社名】	ピー・シー・エー株式会社
【英訳名】	PCA CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 水谷 学
【本店の所在の場所】	東京都千代田区富士見一丁目2番21号
【電話番号】	03（5211）2711
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長兼総務部長 佐藤 文昭
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区富士見一丁目2番21号
【電話番号】	03（5211）2711
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長兼総務部長 佐藤 文昭
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年3月期第2四半期の税額計算に誤りがあったことが判明したため、平成23年11月14日に提出いたしました第32期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）の四半期報告書の記載事項の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を関連書類として提出致します。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(6) 資本の財源及び資金の流動性についての分析

第4 【経理の状況】

2 監査証明について

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第31期 第2四半期連結 累計期間	第32期 第2四半期連結 累計期間	第31期
会計期間	自平成22年 4月1日 至平成22年 9月30日	自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日	自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日
売上高(千円)	2,709,760	3,084,164	6,166,687
経常利益(千円)	207,620	245,818	724,006
四半期(当期)純利益(千円)	106,609	48,511	<u>444,628</u>
四半期包括利益又は包括利益(千円)	92,947	59,983	<u>416,500</u>
純資産額(千円)	10,890,494	<u>11,068,785</u>	<u>11,213,727</u>
総資産額(千円)	13,427,438	<u>13,890,165</u>	<u>14,277,715</u>
1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	15.55	7.08	<u>64.87</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額(円)	—	—	—
自己資本比率(%)	80.4	<u>78.9</u>	<u>77.8</u>

～後略～

(訂正後)

回次	第31期 第2四半期連結 累計期間	第32期 第2四半期連結 累計期間	第31期
会計期間	自平成22年 4月1日 至平成22年 9月30日	自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日	自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日
売上高(千円)	2,709,760	3,084,164	6,166,687
経常利益(千円)	207,620	245,818	724,006
四半期(当期)純利益(千円)	106,609	48,511	<u>411,769</u>
四半期包括利益又は包括利益(千円)	92,947	59,983	<u>383,640</u>
純資産額(千円)	10,890,494	<u>11,035,925</u>	<u>11,180,868</u>
総資産額(千円)	13,427,438	<u>13,869,261</u>	<u>14,292,318</u>
1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	15.55	7.08	<u>60.08</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額(円)	—	—	—
自己資本比率(%)	80.4	<u>78.7</u>	<u>77.5</u>

～後略～

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(6) 資本の財源及び資金の流動性についての分析

(訂正前)

当社グループの資金状況は、流動資産（当第2四半期連結会計期間末6,815,208千円）に対する流動負債（同1,882,309千円）の割合いわゆる流動比率については、362.1%であり、十分な流動性を確保しているものと認識しております。

(訂正後)

当社グループの資金状況は、流動資産（当第2四半期連結会計期間末6,815,208千円）に対する流動負債（同1,894,264千円）の割合いわゆる流動比率については、359.8%であり、十分な流動性を確保しているものと認識しております。

第4【経理の状況】

2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受け、改めて四半期レビュー報告書を受領しております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,969,954	5,283,078
受取手形及び売掛金	1,001,665	837,703
有価証券	19,060	—
たな卸資産	※ 4,317	※ 26,653
繰延税金資産	641,149	594,160
その他	65,214	74,841
貸倒引当金	△1,161	△1,228
流動資産合計	7,700,201	6,815,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,436,217	1,427,131
土地	2,794,424	2,794,424
その他(純額)	40,949	51,041
有形固定資産合計	4,271,592	4,272,598
無形固定資産		
のれん	152,540	510,859
その他	66,665	83,524
無形固定資産合計	219,206	594,383
投資その他の資産		
長期預金	1,200,000	1,200,000
その他	<u>889,914</u>	<u>1,011,175</u>
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	<u>2,086,715</u>	<u>2,207,975</u>
固定資産合計	<u>6,577,513</u>	<u>7,074,956</u>
資産合計	<u>14,277,715</u>	<u>13,890,165</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	126,737	99,849
前受収益	1,244,182	1,161,856
未払法人税等	<u>179,425</u>	<u>100,756</u>
賞与引当金	144,472	156,905
役員賞与引当金	12,190	10,008
その他	497,069	352,931
流動負債合計	<u>2,204,077</u>	<u>1,882,309</u>
固定負債		
長期前受収益	62,036	82,525
長期未払金	187,235	179,735
退職給付引当金	406,741	565,778
役員退職慰労引当金	203,898	111,032
固定負債合計	859,910	939,071
負債合計	<u>3,063,987</u>	<u>2,821,380</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,400	890,400
資本剰余金	1,919,120	1,919,120
利益剰余金	<u>9,398,368</u>	<u>9,234,424</u>
自己株式	△1,037,075	△1,037,698
株主資本合計	<u>11,170,812</u>	<u>11,006,245</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△60,440	△51,501
その他の包括利益累計額合計	△60,440	△51,501
少数株主持分	103,355	114,040
純資産合計	<u>11,213,727</u>	<u>11,068,785</u>
負債純資産合計	<u>14,277,715</u>	<u>13,890,165</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,969,954	5,283,078
受取手形及び売掛金	1,001,665	837,703
有価証券	19,060	—
たな卸資産	※ 4,317	※ 26,653
繰延税金資産	641,149	594,160
その他	65,214	74,841
貸倒引当金	△1,161	△1,228
流動資産合計	7,700,201	6,815,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,436,217	1,427,131
土地	2,794,424	2,794,424
その他(純額)	40,949	51,041
有形固定資産合計	4,271,592	4,272,598
無形固定資産		
のれん	152,540	510,859
その他	66,665	83,524
無形固定資産合計	219,206	594,383
投資その他の資産		
長期預金	1,200,000	1,200,000
その他	<u>904,518</u>	<u>990,271</u>
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	<u>2,101,318</u>	<u>2,187,071</u>
固定資産合計	<u>6,592,117</u>	<u>7,054,053</u>
資産合計	<u>14,292,318</u>	<u>13,869,261</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	126,737	99,849
前受収益	1,244,182	1,161,856
未払法人税等	<u>226,888</u>	<u>112,712</u>
賞与引当金	144,472	156,905
役員賞与引当金	12,190	10,008
その他	497,069	352,931
流動負債合計	<u>2,251,540</u>	<u>1,894,264</u>
固定負債		
長期前受収益	62,036	82,525
長期末払金	187,235	179,735
退職給付引当金	406,741	565,778
役員退職慰労引当金	203,898	111,032
固定負債合計	859,910	939,071
負債合計	<u>3,111,450</u>	<u>2,833,336</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,400	890,400
資本剰余金	1,919,120	1,919,120
利益剰余金	<u>9,365,509</u>	<u>9,201,565</u>
自己株式	△1,037,075	△1,037,698
株主資本合計	<u>11,137,953</u>	<u>10,973,386</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△60,440	△51,501
その他の包括利益累計額合計	△60,440	△51,501
少数株主持分	103,355	114,040
純資産合計	<u>11,180,868</u>	<u>11,035,925</u>
負債純資産合計	<u>14,292,318</u>	<u>13,869,261</u>

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,709,760	3,084,164
売上原価	926,955	1,005,147
売上総利益	1,782,804	2,079,017
販売費及び一般管理費	※ 1,597,791	※ 1,853,181
営業利益	185,013	225,835
営業外収益		
受取利息	12,293	6,783
受取配当金	633	1,731
受取賃貸料	8,360	8,662
その他	1,774	4,365
営業外収益合計	23,062	21,543
営業外費用		
固定資産除却損	351	743
その他	104	817
営業外費用合計	455	1,561
経常利益	207,620	245,818
特別損失		
退職給付費用	—	133,752
特別損失合計	—	133,752
税金等調整前四半期純利益	207,620	112,065
法人税、住民税及び事業税	148,318	<u>91,852</u>
法人税等調整額	△48,283	<u>△30,831</u>
法人税等合計	100,034	61,020
少数株主損益調整前四半期純利益	107,585	51,044
少数株主利益	976	2,532
四半期純利益	106,609	48,511

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	2,709,760	3,084,164
売上原価	926,955	1,005,147
売上総利益	1,782,804	2,079,017
販売費及び一般管理費	※ 1,597,791	※ 1,853,181
営業利益	185,013	225,835
営業外収益		
受取利息	12,293	6,783
受取配当金	633	1,731
受取賃貸料	8,360	8,662
その他	1,774	4,365
営業外収益合計	23,062	21,543
営業外費用		
固定資産除却損	351	743
その他	104	817
営業外費用合計	455	1,561
経常利益	207,620	245,818
特別損失		
退職給付費用	—	133,752
特別損失合計	—	133,752
税金等調整前四半期純利益	207,620	112,065
法人税、住民税及び事業税	148,318	<u>56,345</u>
法人税等調整額	△48,283	<u>4,675</u>
法人税等合計	100,034	61,020
少数株主損益調整前四半期純利益	107,585	51,044
少数株主利益	976	2,532
四半期純利益	106,609	48,511

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年4月9日

ピー・シー・エー株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 富永 貴雄

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 植草 寛

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているピー・シー・エー株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ピー・シー・エー株式会社及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成23年11月11日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

【表紙】

【提出書類】	確認書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の8第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年4月9日
【会社名】	ピー・シー・エー株式会社
【英訳名】	PCA CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 水谷 学
【最高財務責任者の役職氏名】	該当事項はありません。
【本店の所在の場所】	東京都千代田区富士見一丁目2番21号
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長水谷学は、当社の第32期第2四半期（自平成23年7月1日 至平成23年9月30日）の四半期報告書の訂正報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認しました。

2 【特記事項】

特記すべき事項はありません。